

第132回情報交換会

～繊維リサイクルの新しい形！～

日時：2019年3月1日(金)14:00-17:00

場所：京都工芸繊維大学 60周年記念会館 2F 大セミナー室 (京都市左京区松ヶ崎御所海道町)

https://www.kit.ac.jp/uni_index/access/

https://www.kit.ac.jp/uni_index/campus-map/

(共催：京都工芸繊維大学・繊維科学センター)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いたします。早速ですが下記の通り第132回情報交換会を開催します。繊維リサイクル率が低迷する中、再生品や仕組みにいかにか付加価値を付けるかが問われています。今回は繊維リサイクルにどのような価値を付与すれば良いかを改めて考えて見ることにいたしました。

講演1では、日本で唯一の表面材のクリエイション(CMFデザイン)を専門としたデザイン事務所を立ち上げ、色(C)・素材(M)・加工(F)、この3つの要素を総合的にデザインし、数多くの魅力的なモノづくりをされている玉井様に新しい価値創造についてお話ししていただきます。

講演2では自社製品のデッドストックを無駄に廃棄することなく異業種や障がい者をはじめとする就労困難者や地域住民との協働によってサステナブルなプロダクト開発をされている(株)アーバンリサーチの萩原様、喜多様から新しいリサイクルの仕組みに対する考え方などについてお話ししていただきます。

講演会終了後には講師を囲んで簡単な懇親会も準備しております。万障お繰り合わせの上、参加していただき、繊維リサイクルの発展について熱く語り合っただけると幸いです。なお、準備の都合上、参加の有無を2月25日(月)までに木村宛(E-mail:tkimura426@gmail.com)、ご連絡いただけると幸いです。会員外の参加も歓迎しますのでお知り合いの方々もお誘いください。

敬具

記

14:00～14:10 開会挨拶

木村照夫 氏 (本研究会委員長)

14:10～15:10 講演1

「CMF デザイン ～製品の価値はサーフェイスで決まる！」

玉井美由紀 氏((株)FEEL DOOD CREATION)

<https://feelgood-c.com/>

15:30～16:30 講演2

「異業種協働によるデッドストックのアップサイクル」

萩原直樹 氏、喜多泰之 氏 ((株)アーバンリサーチ)

<http://www.urban-research.co.jp/news/company/2018/11/commpost/>

16:30～17:00：報告事項

17:15～19:00 頃：懇親会

懇親会 (場所：京都工芸繊維大学 60周年記念会館 2F 小セミナー室)

参加費：講演会、無料、 懇親会 3500 円

(本情報交換会は研究会会員の会費で運営されています。出来る限り会員登録をして頂けると幸いです)